

令和5年度 第2回 上武大学 生理学・看護学等研究倫理委員会 議事録

日 時：令和5年6月19日（月） 10時～11時15分

場 所：法人本部棟2階 大会議室

出席者

委員長：澁谷 正史

委 員：紺 正行、生方 政文

星野 為國、加藤 政彦、安部 まゆみ、高橋 ゆかり

欠席者：鈴木 守

記 録：上原 恵美

議 題：研究に関わる倫理問題の審査について

資 料：（1）倫理申請書コピー

（2）研究倫理委員会参考資料

【開 会】

【議 題】 研究に関わる倫理問題の審査について（3件）

1. 抑うつ状態にともなう知覚の片側性と高次行動の維持・調整機構の解明

申請者：ビジネス情報学部 教授 竹内 成生

- ・申請者から、研究計画の概要についての説明がされた。
- ・委員より、同意書提出後に、別紙1 実験参加チェックシートに記載することになるが、その時点で実験参加不可となった場合に提出してもらうための辞退届またはチェックシートに辞退欄を追加すること、また、別紙3 実験のフローチャートにもこの流れを追記するようにと指摘があった。
 - ・申請者より、辞退欄を追加し、別紙3 実験のフローチャートに流れを追記する旨の返答があった。
- ・委員より、様式1 申請書の⑨および⑩について、「別紙」の番号に記載の誤りがあるため修正するようにと指摘があった。
 - ・申請者より、指摘箇所について修正する旨の返答があった。
- ・委員より、実験参加者が本学学生の場合には、学生教育研究災害傷害保険による補償が適用されるが、学外の学生が実験に参加した場合に保険の補償が無いのは問題であると指摘があった。
 - ・申請者より、実験参加者については、「学内の学生に限定する。」と修正する旨の返答があった。
- ・委員より、様式3 説明文書の【研究により期待される利益】に、謝金（ゼミ生および一般学生の謝金扱い）について記載するようにと指摘があった。
 - ・申請者より、指摘箇所について修正する旨の返答があった。
- ・委員より、様式2 研究計画書の9.研究の意義・目的について、意義についても記載するようにと指摘があった。
 - ・申請者より、指摘箇所について追記する旨の返答があった。
- ・委員より、様式3 説明文書の【研究の意義および目的】に、様式2 研究計画書の9.研究の意義・目的の内容を平易な文章で記載するようにと指摘があった。
 - ・申請者より、指摘箇所について追記する旨の返答があった。

- ・委員より、様式3 説明文書の【研究の方法】に記載されている内容、特に、実験参加をお断りする例を実験参加者を募集する際の掲示に明確に記載するようにと指摘があった。
 - ・申請者より、指摘のとおり対応する旨の返答があった。
- ・委員より、様式3 説明文書の【研究を実施する研究者】に様式2 研究計画書 6.その他の研究者に記載している研究者も記載するように指摘があった。
 - ・申請者より、指摘のとおり記載する旨の返答があった。
- ・委員より、様式3 説明文書の【あなたにこの研究への参加をお願いする理由】の文面の脱字を修正するようにと指摘があった。
 - ・申請者より、指摘箇所について修正する旨の返答があった。
- ・委員より、様式2 研究計画書の12.研究参加に伴う利益および不利益 (2) (②の具体的) に、様式3 説明文書の【研究への参加に伴う危険または不快な状態】に記載されている内容を記載するようにと指摘があった。
 - ・申請者より、指摘箇所について修正する旨の返答があった。

審査結果：委員会での指摘箇所について、申請者に修正を依頼

2. 看護研究倫理コンサルテーションを活用した研究倫理教材の作成及び教育の実施と評価

申請者：看護学部 教授 箕輪 千佳

- ・申請者から研究の概要についての説明がされた。
- ・委員より、様式2 研究計画書の「3.参照すべき倫理指針」について、②のその他に、「看護研究における倫理指針」を記載するようにと指摘があった。
 - ・申請者より、指摘箇所について修正する旨の返答があった。
- ・委員より、様式2 研究計画書の「6.その他の研究者」について、「箕輪 千佳先生」と「大西 香代子先生」を記載するようにと指摘があった。
 - ・申請者より、指摘箇所について修正する旨の返答があった。
- ・委員より、様式2 研究計画書の「13.研究終了後の対応」について、②と③にチェックが

入っていると矛盾が生じてしまうので修正するようにと指摘があった。

- ・申請者より、指摘箇所について修正する旨の返答があった。
- ・委員より、様式 2 研究計画書の「19.本研究の資金源」について、科研費の研究種目や課題番号も追記するようにと指摘があった。
- ・申請者より、指摘箇所について修正する旨の返答があった。

審査結果：委員会での指摘箇所について、申請者に修正を依頼

3. スポーツパフォーマンス能力を評価するフィットネスとスキルの測定（変更申請）

申請者：ビジネス情報学部 非常勤講師 井田 博史

書類審査が行われた。

- ・委員より、様式 2 研究計画書の「8.被験者（4）」について、法の改正により 18 歳以上は成年となるため、「成年に満たない大学生や高校生を被験者とする場合がある。」の文章から大学生やの部分削除するようにと指摘があった。
- ・委員より、様式 2 研究計画書の「19.本研究の資金源」と様式 3 説明文書「研究のための費用」に矛盾が生じているため修正するようにと指摘があった。

審査結果：委員会での指摘箇所について、申請者に修正を依頼

以上
閉会